

過年度調査との比較について、比較可能な項目について○を示す。

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査報告書	特記事項
		平成18年度	平成19年度		
問1	環境の実感	—	—	p41	
	[1] 地域レベル	○	○		
	[2] 国レベル	○	○		
	[3] 地球レベル	○	○		
問1-2	地域レベルの実感する理由	-	-		新規設問
	[1] 地球温暖化が進んでいるから	×	×		
	[2] オゾン層の破壊が進んでいるから	×	×		
	[3] 酸性雨による被害が広がっているから	×	×		
	[4] 黄砂による被害が広がっているから	×	×		
	[5] 大気汚染が進んでいるから	×	×		
	[6] 騒音・振動による被害が広がっているから	×	×		
	[7] 悪臭による被害が広がっているから	×	×		
	[8] 水質汚濁が進んでいるから	×	×		
	[9] 土壌汚染が進んでいるから	×	×		
	[10] 地盤沈下が進んでいるから	×	×		
	[11] 海洋の汚染が進んでいるから	×	×		
	[12] 廃棄物等の発生量が増加しているから	×	×		
	[13] 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	×	×		
	[14] 廃棄物などの最終処分場がひっ迫しているから	×	×		
	[15] ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	×	×		
	[16] 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	×	×		
	[17] 国内の原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	×	×		
	[18] 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	×	×		
	[19] 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	×	×		
	[20] 世界的な森林が減少しているから	×	×		
	[21] 砂漠化が進んでいるから	×	×		
	[22] 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	×	×		
	[23] その他	×	×		
問1-3	地域レベルの情報源	-	-		新規設問
	[1] 書籍から	×	×		
	[2] 新聞・雑誌の記事から	×	×		
	[3] テレビ・ラジオのニュースや番組から	×	×		
	[4] 家族や友人・知人から	×	×		
	[5] インターネットやメール(メールマガジンなど)から	×	×		
	[6] 勤務先・取引先など仕事を通じて	×	×		
	[7] 企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書から	×	×		
	[8] スーパーマーケットなど地域の流通業者から	×	×		
	[9] 地方公共団体の広報誌やパンフレットから	×	×		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
	[10] PTA・自治会などの地域の活動を通じて	×	×		
	[11] シンポジウムや講演会、市民大学などから	×	×		
	[12] 生協活動・ボランティア活動など社会活動を通じて	×	×		
	[13] 環境保護団体・環境NGOの広報誌やパンフレットから	×	×		
	[14] エコ製品やサービスを展示するイベントから	×	×		
	[15] 大学・専門学校など教育機関から	×	×		
問1-4	国レベルの実感する理由	—	—		新規設問
	[1] 地球温暖化が進んでいるから	×	×		
	[2] オゾン層の破壊が進んでいるから	×	×		
	[3] 酸性雨による被害が広がっているから	×	×		
	[4] 黄砂による被害が広がっているから	×	×		
	[5] 大気汚染が進んでいるから	×	×		
	[6] 騒音・振動による被害が広がっているから	×	×		
	[7] 悪臭による被害が広がっているから	×	×		
	[8] 水質汚濁が進んでいるから	×	×		
	[9] 土壌汚染が進んでいるから	×	×		
	[10] 地盤沈下が進んでいるから	×	×		
	[11] 海洋の汚染が進んでいるから	×	×		
	[12] 廃棄物等の発生量が増加しているから	×	×		
	[13] 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	×	×		
	[14] 廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	×	×		
	[15] ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	×	×		
	[16] 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	×	×		
	[17] 国内の原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	×	×		
	[18] 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	×	×		
	[19] 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	×	×		
	[20] 世界的な森林が減少しているから	×	×		
	[21] 砂漠化が進んでいるから	×	×		
	[22] 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	×	×		
	[23] その他	×	×		
問1-5	国レベルの情報源	—	—		新規設問
	[1] 書籍から	×	×		
	[2] 新聞・雑誌の記事から	×	×		
	[3] テレビ・ラジオのニュースや番組から	×	×		
	[4] 家族や友人・知人から	×	×		
	[5] インターネットやメール(メールマガジンなど)から	×	×		
	[6] 勤務先・取引先など仕事を通じて	×	×		
	[7] 企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書から	×	×		
	[8] スーパーマーケットなど地域の流通業者から	×	×		
	[9] 地方公共団体の広報誌やパンフレットから	×	×		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
	[10] PTA・自治会などの地域の活動を通じて	×	×		
	[11] シンポジウムや講演会、市民大学などから	×	×		
	[12] 生協活動・ボランティア活動など社会活動を通じて	×	×		
	[13] 環境保護団体・環境NGOの広報誌やパンフレットから	×	×		
	[14] エコ製品やサービスを展示するイベントから	×	×		
	[15] 大学・専門学校など教育機関から	×	×		
問1-6	地球レベルの実感する理由	—	—		新規設問
	[1] 地球温暖化が進んでいるから	×	×		
	[2] オゾン層の破壊が進んでいるから	×	×		
	[3] 酸性雨による被害が広がっているから	×	×		
	[4] 黄砂による被害が広がっているから	×	×		
	[5] 大気汚染が進んでいるから	×	×		
	[6] 騒音・振動による被害が広がっているから	×	×		
	[7] 悪臭による被害が広がっているから	×	×		
	[8] 水質汚濁が進んでいるから	×	×		
	[9] 土壌汚染が進んでいるから	×	×		
	[10] 地盤沈下が進んでいるから	×	×		
	[11] 海洋の汚染が進んでいるから	×	×		
	[12] 廃棄物等の発生量が増加しているから	×	×		
	[13] 不法投棄など廃棄物の不適正な処理が増加しているから	×	×		
	[14] 廃棄物などの最終処分場が逼迫しているから	×	×		
	[15] ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染が進んでいるから	×	×		
	[16] 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響が広がっているから	×	×		
	[17] 国内の原生林や湿地帯などといった手つかずの自然が減少しているから	×	×		
	[18] 人々の生活の身近にある自然が減少しているから	×	×		
	[19] 野生生物や希少な動植物が減少あるいは絶滅しているから	×	×		
	[20] 世界的な森林が減少しているから	×	×		
	[21] 砂漠化が進んでいるから	×	×		
	[22] 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象が増加しているから	×	×		
	[23] その他	×	×		
問1-7	地球レベルの情報源	—	—		新規設問
	[1] 書籍から	×	×		
	[2] 新聞・雑誌の記事から	×	×		
	[3] テレビ・ラジオのニュースや番組から	×	×		
	[4] 家族や友人・知人から	×	×		
	[5] インターネットやメール(メールマガジンなど)から	×	×		
	[6] 勤務先・取引先など仕事を通じて	×	×		
	[7] 企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書から	×	×		
	[8] スーパーマーケットなど地域の流通業者から	×	×		
	[9] 地方公共団体の広報誌やパンフレットから	×	×		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
	[10] PTA・自治会などの地域の活動を通じて	×	×		
	[11] シンポジウムや講演会、市民大学などから	×	×		
	[12] 生協活動・ボランティア活動など社会活動を通じて	×	×		
	[13] 環境保護団体・環境NGOの広報誌やパンフレットから	×	×		
	[14] エコ製品やサービスを展示するイベントから	×	×		
	[15] 大学・専門学校など教育機関から	×	×		
問2-1	関心ある環境問題分野	—	—	p56	
	[1] 地球温暖化	○	○		
	[2] オゾン層の破壊	○	○		
	[3] 酸性雨	○	○		
	[4] 黄砂	○	○		
	[5] 大気汚染	○	○		
	[6] 騒音・振動	○	○		
	[7] 悪臭	○	○		
	[8] 水質汚濁	○	○		
	[9] 土壌汚染	○	○		
	[10] 地盤沈下	○	○		
	[11] 海洋の汚染	○	○		
	[12] 廃棄物等の発生抑制(リデュース)や再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の推進	○	○		
	[13] 不法投棄など廃棄物の不適切な処理	○	○		
	[14] 廃棄物などの最終処分場のひっ迫	○	○		
	[15] ダイオキシンなどの有害な化学物質による環境汚染	○	○		
	[16] 内分泌かく乱化学物質(環境ホルモン)の生物への影響	○	○		
	[17] 国内の原生林や湿地帯などといった手つかずの自然の減少	○	○		
	[18] 人々の生活の身近にある自然の減少	○	○		
	[19] 野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	○	○		
	[20] 世界的な森林の減少	○	○		
	[21] 砂漠化	○	○		
	[22] 開発途上国の大気汚染や水質汚濁などの公害環境問題	○	○		
	[23] 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象	○	○		
	[24] その他	○	○		
問2-2	言語の認知	—	—	p61	
	[1] チーム・マイナス6%	○	○		
	[2] クールビズ	○	○		
	[3] ウォームビズ	○	○		
	[4] 3R	○	○		
	[5] エコドライブ	○	○		
	[6] 生物多様性	○	○		
	[7] エコツーリズム	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
問3-1	環境問題に対する考えや意見への考え方	—	—	p73	
	[1] 大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めるべきである	○	○		
	[2] 環境のことを考えて使い捨てはやめ、リユース、リサイクルを進めるべきである	○	○		
	[3] 日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている	○	○		
	[4] 消費者が環境を配慮した製品を買うようになれば、企業の環境保全への取組は促進される	○	○		
	[5] 環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる	○	○		
	[6] 地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは大切である	○	○		
	[7] 地域共有の課題として環境保全に取り組むことにより、地域コミュニティの活性化が期待できる	○	○		
	[8] 森林を維持・整備したり緑化を推進したりすることは大切である。	○	○		
	[9] 今いる(ある)動植物の種(しゅ)を、将来にわたって絶滅させないことは大切である	○	○		
	[10] 環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	○	○		
	[11] 大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習が大切である	○	○		
	[12] 行政が環境保全に関する施策を進めるに当たっては、施策を考える段階から、国民も積極的に参加できるようにする必要がある	○	○		
	[13] 環境に関わる情報を、様々な媒体で効率的効果的に、かつ分かりやすい形で提供してほしい	○	○		
	[14] 地球環境問題の解決にあたっては各国が協力して取り組む必要がある	○	○		
	[15] 我が国は、国際社会において環境面からの積極的な寄与・参加を行うべきである	○	○		
[16] 環境問題解決のためには、科学技術の発展に加え、個人の環境意識を高める必要がある	×	○		H18では質問項目として設定していない。	
問3-2	環境を守る上で最も重要な役割を担っている主体	○	○	p79	
問4-1	実施行動と実施の程度	—	—	p82	
	[1] 日常生活において節電に努めている	○	○		
	[2] 冷やしすぎない冷房温度、暖めすぎない暖房温度の設定に努めている	○	○		
	[3] 家電製品などを購入する際には、省エネ性能も考慮している	○	○		
	[4] 外出の際には、なるべく自家用車を使わず、徒歩、自転車や電車等の公共交通機関などを利用している	○	○		
	[5] 地域で取れる食材や建材などを利用している	○	○		
	[6] 日常生活においてできるだけごみを出さないようにしている	○	○		
	[7] 物は修理して長く使うようにしている	○	○		
	[8] ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにしている	○	○		
	[9] 古紙、牛乳パック、ペットボトル、空き缶などはリサイクルにまわしている	○	○		
	[10] 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわしている	○	○		
	[11] 買い物の時、買い物袋を持参したり過剰な包装を断ったりしている	○	○		
	[12] 運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査報告書	特記事項
		平成18年度	平成19年度		
問4-1	[13] 日常生活において節水に努めている	○	○		
	[14] 油や食べかすなどを排水口から流さない	○	○		
	[15] 買い物の際は、製品の成分表示をチェックして選んでいる	○	○		
	[16] 自然環境を保持する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生動物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりしている	○	○		
	[17] 企業が作成している環境報告書などで企業の環境保全への取組をチェックしている	○	○		
	[18] 企業の環境保全の取組を促進するような金融商品(エコファンド等)を利用している	○	○		
	[19] 物・サービスを購入するときは環境への影響を考慮してから選択している	○	○		
	[20] エコマーク等のついた地球にやさしい商品を購入することを心がけている	○	○		
	[21] 地域の緑化活動に参加している	○	○		
	[22] 地域の美化活動に参加している	○	○		
	[23] 地域の自然保護活動(生き物の保全活動等)に参加している	○	○		
	[24] 地域の環境に関する計画等の策定活動に参加している(意見を述べる等も含む)	○	○		
	[25] 地域の省エネルギー活動(省エネイベント等)に参加している	○	○		
	[26] 地域のリサイクル活動に参加している	○	○		
	[27] その他地域の環境保全活動に参加している	○	○		
	[28] 環境について学んだり体験したりする機会を利用している	○	○		
	[29] 講習会等で得た環境保全に関することは、実践するようにしている	○	○		
	[30] 環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりしている	○	○		
問4-2	今後の実施意向	—	—	p95	
	[1] 日常生活において節電に努める	○	○		
	[2] 冷やしすぎない冷房温度、暖めすぎない暖房温度の設定に努める	○	○		
	[3] 家電製品などを購入する際には、省エネ性能も考慮する	○	○		
	[4] 外出の際には、なるべく自家用車を使わず、徒歩、自転車や電車等の公共交通機関などを利用する	○	○		
	[5] 地域で取れる食材や建材などを利用する	○	○		
	[6] 日常生活においてできるだけごみを出さないようにする	○	○		
	[7] 物は修理して長く使うようにする	○	○		
	[8] ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする	○	○		
	[9] 古紙、牛乳パック、ペットボトル、空き缶などはリサイクルにまわす	○	○		
	[10] 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユース、リサイクルにまわす	○	○		
	[11] 買い物の際、買い物袋を持参したり過剰な包装を断ったりする	○	○		
	[12] 運転の際には、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない	○	○		
	[13] 日常生活において節水に努める	○	○		
	[14] 油や食べかすなどを排水口から流さない	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
問4-2	[15] 買い物の際は、製品の成分表示をチェックして選ぶ	○	○		
	[16] 自然環境を保持する観点から、皮革製品を購入する際に希少な野生動物の皮革製品かどうかを考慮したり、有機農産物や間伐材を使用した製品を購入したりする	○	○		
	[17] 企業が作成している環境報告書などで企業の環境保全への取組をチェックする	○	○		
	[18] 企業の環境保全の取組を促進するような金融商品(エコファンド等)を利用する	○	○		
	[19] 物・サービスを購入するときは環境への影響を考えてから選択する	○	○		
	[20] エコマーク等のついた地球にやさしい商品を購入することを心がける	○	○		
	[21] 地域の緑化活動に参加する	○	○		
	[22] 地域の美化活動に参加する	○	○		
	[23] 地域の自然保護活動(生き物の保全活動等)に参加する	○	○		
	[24] 地域の環境に関する計画等の策定活動に参加する(意見を述べる等も含む)	○	○		
	[25] 地域の省エネルギー活動(省エネイベント等)に参加する	○	○		
	[26] 地域のリサイクル活動に参加する	○	○		
	[27] その他地域の環境保全活動に参加する	○	○		
	[28] 環境について学んだり体験したりする機会を利用する	○	○		
	[29] 講習会等で得た環境保全に関することは、実践する	○	○		
	[30] 環境に対してよいと思うことを知人や友人に伝えたり広めたりする	○	○		
問4-3	住宅での環境配慮	-	-	p100	
	[1] 太陽熱温水器の利用状況	○	○		
	[2] 太陽光発電器の利用状況	○	○		
	[3] 新築・改築・改装時の断熱への配慮	○	○		
問4-4	低公害車の購入検討や興味の有無	○	○	p106	
問4-5	自然とのふれあい	-	-	p110	
	[1] 自然とのふれあいへの感触	○	○		
	[2] 自然とのふれあいの程度	○	○		
	[3] 自然とのふれあいを増やすために必要なこと	○	○		
	[4] 過去1年間の旅行	○	○		
	[5] 過去1年間の合計旅行日数	○	○		
	[6] 上記旅行への意向	○	○		
	[7] 地域内にある推奨ポイント	○	○		
問5-1	環境配慮への意見	-	-	p126	
	[1] 環境保全のために良いことだと思う	○	○		
	[2] 家計の圧迫につながるので避けたい	○	○		
	[3] 習慣であり特に意識することではない	○	○		
	[4] 手間や時間がかかる・面倒だ	○	○		
	[5] 生活の便利さや快適さを損なう	○	○		
	[6] 店頭で環境配慮の情報が明示されている	○	○		
	[7] 具体的に、何をすればいいかわからない	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
問5-2	「環境配慮」を表明している企業に対する印象	-	-	p131	
	[1] その企業の製品を買いたい	○	○		
	[2] 信頼できる	○	○		
	[3] 親近感を感じる	○	○		
	[4] 先進性やチャレンジ精神を感じる	○	○		
	[5] 当然の行為である	○	○		
	[6] 環境を上手に企業の宣伝に利用しており印象がよい	○	○		
	[7] 将来有望なので投資の対象と考えたい	○	○		
	[8] その他よい印象がある	○	○		
	[9] 逆にマイナスイメージがある	○	○		
[10] 特に何も感じない	○	○			
問5-3	「環境配慮」に無関心な企業に対する印象	-	-	p134	
	[1] その企業の製品はあえて選ばない	○	○		
	[2] 信頼できない	○	○		
	[3] 親近感を感じない	○	○		
	[4] 時代にそぐわない印象がある	○	○		
	[5] 社会的な責任を果たしていない	○	○		
	[6] 企業イメージとして、他社に劣る	○	○		
	[7] 投資対象としての魅力に劣る	○	○		
	[8] その他マイナスの印象がある	○	○		
	[9] 逆にプラスのイメージがある	○	○		
[10] 特に何も感じない	○	○			
問5-4	製品・サービス選択時の考慮点	-	-	p137	
	[1] ブランド・イメージ	○	○		
	[2] 価格	○	○		
	[3] 機能や品質、性能、使い勝手	○	○		
	[4] 人気や売れ筋	○	○		
	[5] 環境によい	○	○		
	[6] 企業の社会貢献活動	○	○		
問5-5	買い物時の行動実施の度合い	-	-	p140	
	[1] 同じ種類の製品なら、値段が多少高くても環境にやさしい物を選ぶ	○	○		
	[2] 同じ種類の製品を扱っているなら、環境にやさしいイメージのあるお店を選ぶ	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査報告書	特記事項
		平成18年度	平成19年度		
問5-6	省エネルギーに対する考え	-	-	p141	
	[1] 環境保全や資源節約のためには良いことだと思う	○	○		
	[2] 家計の節約につながる	○	○		
	[3] 習慣であり特に意識することではない	○	○		
	[4] 生活の便利さや快適さを損なう	○	○		
	[5] 家族の協力が必要だと思う	○	○		
	[6] 具体的に、何をすればいいかわからない	○	○		
	[7] 手間や時間がかかる・面倒だ	○	○		
問5-7	ごみや資源を分別排出することに対する考え	-	-	p146	
	[1] 環境保全や資源節約のためには良いことだと思う	○	○		
	[2] 習慣であり特に意識することではない	○	○		
	[3] 地域に制度があれば従うのは当然だと思う	○	○		
	[4] 手間や時間がかかる・面倒だ	○	○		
	[5] 近所の人の目があるので、行わなければならない	○	○		
	[6] 分別方法が分かりやすいため、取り組みやすい仕組みになっている	○	○		
問6-1	体験型活動への参加経験と今後の参加意向	○	○	p151	
問6-2	(参加経験者)活動の主催者	○	○	p153	
問6-3	体験型以外の活動への参加経験と今後の参加意向	×	○	p156	H18では質問項目として設定していない
問6-4	(参加経験者)活動の主催者	×	○	p158	H18では質問項目として設定していない
問7-1	環境保護活動を行う民間団体での活動等への参加の有無と参加意向	○	○	p161	
問7-2	(参加経験者)参加した活動・行動の内容	△	○	p163	H18では「環境保全に関わる講演・セミナーや講習会に講師として出席又は、運営を支援したことがある」を質問項目として設定していない。
問7-3	(参加経験者)過去1年間での参加の程度	○	○	p166	
問7-4	(参加経験者)活動への参加の、環境問題の解決への貢献度	○	○	p168	
問7-5	(参加経験者)活動において感じた問題点	×	○	p171	H18では質問項目として設定していない
問7-6	(参加未経験者で参加意思のある者)活動への不参加の理由	×	○	P173	H18では質問項目として設定していない
問7-7	(参加未経験者で参加意思のない者)活動への不参加の理由	×	○	P175	H18では質問項目として設定していない
問8-1	環境問題に関する情報への関心度合い	-	-	p177	
	[1] 地域環境の情報	○	○		
	[2] 地球環境問題の情報	○	○		
	[3] 環境問題が生活に及ぼす影響	○	○		
	[4] 日常生活が環境に及ぼす影響	○	○		
	[5] 開発事業が周辺環境に及ぼす影響	○	○		
	[6] 環境問題に対する国や地方公共団体の政策	○	○		
	[7] 企業の環境保全に関する取組状況	○	○		
	[8] 企業の事業活動に伴う環境汚染物質、廃棄物などの環境の負荷に関する情報	○	○		
	[9] 世界的な環境保全の動き	○	○		
	[10] 暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動	○	○		

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査報告書	特記事項
		平成18年度	平成19年度		
問8-1	[11] 購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報	○	○		
	[12] 環境問題に困った場合の地方公共団体等の相談窓口に関する情報	○	○		
	[13] 環境保護団体の情報	○	○		
	[14] 展示会・講演会・セミナーなどの案内	○	○		
	[15] 自然とふれあうための施設やイベントについての情報	○	○		
問8-2	環境問題に関する情報への満足度	○	○	p183	
問8-3	環境問題に関する情報への不満点(自由記入)	○	○	-	
問8-4	環境問題に関する知識・情報の経路別入手度合い	-	-	p187	
	[1] 書籍から	○	○		
	[2] 新聞・雑誌の記事から	○	○		
	[3] テレビ・ラジオのニュースや番組から	○	○		
	[4] 家族や友人・知人から	○	○		
	[5] インターネットやメール(メールマガジンなど)から	○	○		
	[6] 勤務先・取引先など仕事を通じて	○	○		
	[7] 企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書から	○	○		
	[8] スーパーマーケットなど地域の流通業者から	○	○		
	[9] 地方公共団体の広報誌やパンフレットから	○	○		
	[10] PTA・自治会などの地域の活動を通じて	○	○		
	[11] シンポジウムや講演会、市民大学などから	○	○		
	[12] 生協活動・ボランティア活動など社会活動を通じて	○	○		
	[13] 環境保護団体・環境NGOの広報誌やパンフレットから	○	○		
	[14] エコ製品やサービスを展示するイベントから	○	○		
[15] 大学・専門学校など教育機関から	×	×		新規の選択肢	
問8-5	環境問題に関する知識・情報の、信頼度別の入手経路	-	-	p193	
	[1] 書籍から	○	○		
	[2] 新聞・雑誌の記事から	○	○		
	[3] テレビ・ラジオのニュースや番組から	○	○		
	[4] 家族や友人・知人から	○	○		
	[5] インターネットやメール(メールマガジンなど)から	○	○		
	[6] 勤務先・取引先など仕事を通じて	○	○		
	[7] 企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書から	○	○		
	[8] スーパーマーケットなど地域の流通業者から	○	○		
	[9] 地方公共団体の広報誌やパンフレットから	○	○		
	[10] PTA・自治会などの地域の活動を通じて	○	○		
	[11] シンポジウムや講演会、市民大学などから	○	○		
	[12] 生協活動・ボランティア活動など社会活動を通じて	○	○		
	[13] 環境保護団体・環境NGOの広報誌やパンフレットから	○	○		
	[14] エコ製品やサービスを展示するイベントから	○	○		
[15] 大学・専門学校など教育機関から	×	×		新規の選択肢	

今回調査質問	質問内容	比較適否		前回(H19)調査 報告書	特記事項
		平成 18 年度	平成19 年度		
問8-6	環境情報を契機とした、環境保全活動状況	○	○	p199	
問8-7	環境保全活動を行う契機となった環境情報の入手経路	○	○	p200	
問9-1	平成18年4月に閣議決定された「第三次環境基本計画」の認知	○	○	p201	
問9-2	国が実施している環境行政への満足度	○	○	p203	
問9-3	地方公共団体が実施している環境行政への満足度	○	○	p206	
問9-4	国に対して今後求めること	×	×	—	新規設問
問9-5	地方公共団体に対して今後求めること	×	×	—	新規設問
問9-6	環境行政に対する要望(自由記入)	○	○	—	
F-1	性別	○	○	—	
F-2	年齢	○	○	—	
F-3	職業	○	○	—	
F-4	世帯の状況(人数と構成)	○	○	—	
F-5	居住形態	○	○	—	
F-6	居住地区	○	○	—	